

生徒指導だより

リーダーとフォロワー

みなさんは、「リーダーシップ」、「フォロワーシップ」ということばを聞いたことがありますか。いろいろな説明ができますが、リーダーは、「組織（グループ）を指揮する人」、フォロワーは、「リーダーを支えていくその他のメンバー」といった意味です。

少し難しい話かもしれません、ぜひ読んでみてください。

何かものごとを進めて行く時、リーダーがどうであるかということのみが注目されがちですが、何かをやり遂げるためにはフォロワーがどうであるかということがとても大切です（リーダーのあり方も大切なのは言うまでもありませんが）。様々な場面において、リーダーの言ったことを自分なりに解釈して、集団がいちばん良い結果を出すためにはどうすれば良いか、自分にできることは何かを考え、判断して行動することで、集団はより良い方向に進むことができます（←これがフォロワーシップ）。

体育祭で考えてみましょう。

体育委員など、集団の前で何かを発信する機会がある人はリーダーです。その発信を受け取る人はフォロワーです。リーダーの指示にポジティブなアクション（考え、判断することが大事ですが、最初の入口はノリでも構いません）で応えることができると、集団はどんどん前進します。みなさんはリーダーのアクションに対してポジティブなアクションをしていますか。「すぐに動く」、「整然と並ぶ」、「（必要な時には）大きな声を出す」など。そして状況によってはより良い方法を「提案」する。そういう高いフォロワーシップをもって練習に臨めば、きっと充実感あふれる気持ちで、行事を準備の段階から楽しむことができるはずです。

本番まであと2日です。金曜と土曜の天気がとても心配ですが。

自分の体育祭への向き合い方を振り返ってみましょう。リーダーの役割を持っている人は、良きリーダーとしての姿を見せられているか。フォロワーの人は、リーダーの気持ちに応えることはもちろんですが、より良くするために何かをやっているか。

より良くするための何か・・・といつてもピンとこない人もいるでしょう。

月曜日の3年生の学年練習は、2時間目に学級対抗リレーを予定していました。ですが、走路のあちこちに水たまり。ここは細かいことをあれやこれやと言うよりも、水をとって土を入れた方が良いと思ったのでスポンジで水をとり、土を運びました。先生も余計なお世話にならない程度にフォローします！

前に立っている人が何か話し始めたら、耳を傾けて内容を理解できる人は立派なフォロワー、練習中に見つけた石ころを拾い、安全のために校庭の隅に持っていく人も立派なフォロワーです。目立つところから誰も見ていないところまで、フォローできるポイントはたくさんあります！

ただ、学校行事の場合は、前に立って言葉で発信する人だけがリーダーではありません。上級生一人一人が後輩に対してリーダー（背中を見せる存在）である必要があります。2、3年生は、みなさんから学びを得ようと考えている後輩に立派な背中を見せられるように、練習からさらに気持ちを高めていきましょう。